

講習の名称：見方・考え方を働かせて資質・能力を育成する理科の授業づくり
担当講師：栗原 淳一（共同教育学部准教授）
講習開講日：令和3年12月18日（土）
時間数：6時間

主な受講対象者：理科授業づくりに関心のある小学校教諭、理科を担当する中学校教諭
キーワード：指導方法、問題解決（探究）の過程、思考力・判断力・表現力、
見方・考え方

講習の概要：

子どもたちが主体的に「見方・考え方」を働かせて思考・表現する対話的な理科授業をどのようにデザインし、どのような指導を行うことで実現できるのかを、最新の理科教育学研究の成果を踏まえて講義します。また、授業における子どもの思考を実際に体験していただいたり、子どもたちが使用するワークシートに記入していただいたりしながら、実際の授業をイメージした上で意見交換・討論を行い、学びを深めていきます。

講習の展開：

- 第1時限 問題解決（探究）の過程と思考力・判断力・表現力育成との関係
- 第2時限 見方・考え方を働かせる学習とその指導①
（問題設定までの子どもの思考と問題を設定させる指導法）
- 第3時限 見方・考え方を働かせる学習とその指導②
（仮説設定の指導法（4QS, 2QS, アブダクション））
- 第4時限 見方・考え方を働かせる学習とその指導③
（実験計画を立案させる指導法、振り返りとは）

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

学習指導要領解説理科編をご一読いただけますようお願いいたします。

授業の形式：

講義および討論・発表（可能であれば、一部グループワークを取り入れる）。

履修認定試験：

論述形式の筆記試験を課します（配付されるテキストや資料、ノートの持込可）。

テキスト・参考文献：

<テキスト>

事前に配付します。

<参考図書>

- (1)『資質・能力の育成を目指す！子どもが思考し表現する理科の授業づくり』
無藤隆・栗原淳一 編著，ななみ書房
- (2)『探究する資質能力を育成する理科教育』小林辰至 編著，大学教育出版
- (3) はばたく群馬の指導プランⅡ

http://www.nc.gunma-boe.gsn.ed.jp/?action=common_download_main&upload_id=2204